

目次

I. 総括研究報告

小児の急性脳症・けいれん重積状態の診療指針の確立

水口 雅

II. 分担研究報告

1. けいれん重積の予後関連因子に関する研究

本邦における小児けいれん重積診療ガイドラインの策定

脳波によるけいれん重積型（二相性）急性脳症と熱性けいれん重積の鑑別法の開発

前垣 義弘

2. ヒトパレコウイルス 3 型脳症の実態の調査に関する研究

山内 秀雄

3. 興奮毒性型軽症急性脳症の研究

高梨 潤一

4. けいれん重積型脳症の早期診断のためのバイオマーカー検索と早期ステロイド治療の有効性に関する研究

山形 崇倫

5. 難治頻回部分発作重積型脳炎。抗 NMDA 受容体脳炎の臨床・病態に関する研究

佐久間 啓

6. 可逆性脳梁膨大部病変を伴う軽症脳症の遺伝子解析に関する研究

奥村 彰久

7. 遺伝子異常によるてんかん性脳症に関する研究

齋藤 伸治

8. 小児の急性脳症・けいれん重積状態に関係する遺伝子異常に関する研究

廣瀬 伸一

III. 研究成果の刊行に関する一覧表